

ほっと逸品

京都府内の障害者就労支援施設などが販売するおすすめ商品を紹介する。スマートフォンの京都新聞アプリ「ことめくり」でも毎週水曜と金曜に配信中。

■米の幸せ 重ねました 米幸バウム 社会福祉法人「修光学園 ワークセンターHalle！」が運営する洋菓子店「茶山sweets Halle」（京都市左京区田中北春菜町）は、京都市産の米粉を使ったバウムクー



ヘン「米の幸せ 重ねました 米幸バウム」＝写真＝を販売している。

米は、末広がり（の）の八の漢字が二つくっついた字の作りで、古来より縁起物として使われてきたことにちなみ、オリジナル商品として開発した。京都市産の「ミズホチカラ」を使った米粉とさくらこめたまご、米飴を使い、24層のバウムクーヘンに重ねた。パティスリーあすのkyotoカップ2019でグランプリを獲得した。

店舗で1800円で販売している。通販も可能（送料別）。問い合わせは茶山sweets Halle075(706)2402

■笑顔になるドリップコーヒー5個セット 南丹市園部町本町の障害者就労支援施設「ヒーローズJapan」は、「笑顔になるドリップコーヒー5個セット」＝写真＝を販売している。



1粒 1粒手選別したコーヒー生豆を自家焙煎し、ドリップパックに詰めた。ヒーローズオリジナルブレンドと4種類のストレートコーヒーの味比べが出来る。

530円。ヒーローズJapanのほか、南丹市と京丹波町の道の駅、ハートプラザKYOTO三条（京都市中京区）、ハートプラザKYOTOぶらり嵐山（京都市右京区）で販売している。通販も可能（送料別）。問い合わせはヒーローズJapan080(5715)5757

■えびいも太郎が大好きなえびいもスープ 京田辺市興戸小モ詰の障害者就労支援施設「さんさん山城」は、京の伝統野菜「えびいも」を使った「えびいも太郎が大好きなえびいもスープ」＝写真＝を販売している。

さんさん山城の利用者が、施設の畑で育てたえびいもをふんだんに使

い、レトルトスープに仕上げた。湯せんすればすぐに調理できる。

1食入り540円。さんさん山城で販売している。通販も可能（送料別）。問い合わせはさんさん山城0774(39)7113



■燻製京だし醤油イブリティ 社会福祉法人「菊鉾会 テンダーハウス」（京都市左京区）は、かけるだけで燻製風料理が味わえる「燻製京だし醤油イブリティ」＝写真＝を販売している。

京都市西京区大原野のしょう油店「城戸平左衛門商店」のだししょう油を、桜のスモークウッドでじっくり燻製した。「京だし醤油」と「京



白だし醤油」の2種類があり、たまごかけごはんや豆腐、刺身などにかけるのがおすすめという。

800円で、ハートプラザKYOTO三条（京都市中京区）とハートプラザKYOTOぶらり嵐山（京都市右

ウェブで詳しく「日めくり京都」でイベントや番組情報をチェック

京区）で販売している（送料別）。問い合わせはハウス075(752)4636

※ハートプラザKYとハートプラザKYり嵐山は、緊急事態休業中。



●5月15日（日） 午前10時05分～11時 新日本風土記「京都（京都府域のみ）」 ※2017年6月BS送。

千年の都、京都。その顔が、14万人の大山手線の内側ほどの「学生密度が日本です。明治時代から時代を超えて数えきれない見つめてきました。代、大学紛争の時代…。育まれた学問の気風。恋に音楽、古都を舞台に、終わりの物語を紡いでい

●5月15日（土）E 午後11時00分～午前 ETV特集「橋田壽賀子」